

INFECTIONVILLAGE

仕様概要書

2019年5月7日

Ver 2.1.2





製作者 如月優空

オブジェクトの自動配置手順

初期のものより大幅に拡張されたマップでは

大量のアセットを

短期間で 満遍なく 一人で

配置することが困難になった.

そこでマップ生成時に次の手順で自動配置している.

- 1. マップの左奥(-200,-200)を原点にする.
- 2. 家の生成を行う.

1~4 回目の生成なら x 軸

5回目の生成なら xz軸をずらして生成

- 3. 生成時,回転と拡縮もランダムな値を設定する.
- 4. 次に木の生成を2回行う

デフォルトポジションを3種類用意

生成回数によってポジションを変更

- 5. 家と同じように回転と拡縮もランダムな値を設定する.
- 6. 以上の手順を

家のポジションがマップ外になるか

指定回数生成するまで続ける.

オブジェクトの自動配置

1回目



2回目



3回目



4回目



5回目



6回目

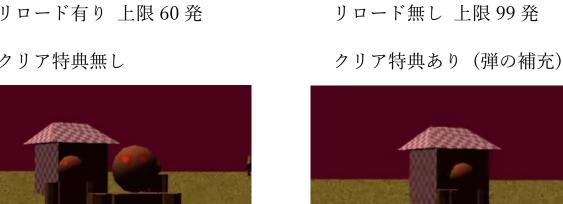


自動配置は "タイトル" から "マップ" へ シーンが変わったとき に実行されます.

発射できる弾の種類

2 ショットガン型

1 マシンガン型 リロード有り 上限 60 発 クリア特典無し











ショットガンは強力ですが、弾数に制限があるので使い方に気をつけること.

ゾンビの生成

生成条件

- フェード中ではない
- ・生成タイマーが 0 になっている
- ・ステージ毎の生成上限を超えていない
- ·Player から離れすぎていない
- ・Player から近すぎない
- · Map 外ではない

生成処理

- · Player からある程度離れた場所へベースポジションをセット
- ・ベースポジションから一定の範囲内で生成
- ・移動速度と Scale(当たり判定)は一定範囲内のランダム値で決定
- ・もし MAP 外に生成された場合、MAP 内に再配置する
- ・ベースポジションで 3D 音源の SE を再生
- ・ステージが進むにつれて、移動速度の上限は上昇する.



フェード処理

方法1

Title の画像から Alpha を抜き取る
バッファーのクリアカラーを黒で用意する

方法2

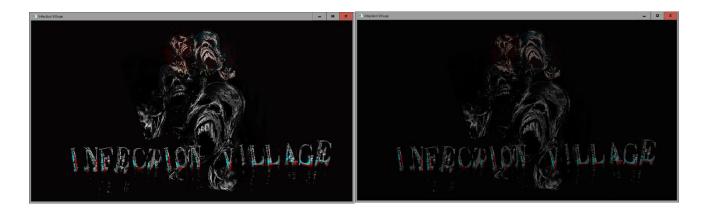
ビューポートの一番手前に1枚の黒い画像を用意する 黒い画像の透明度を加減算する

共通仕様

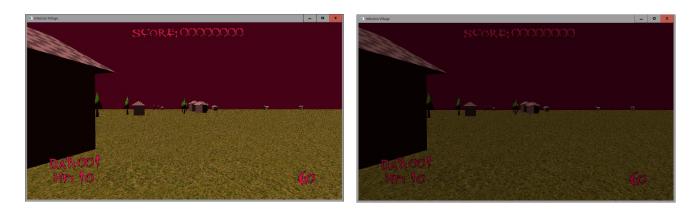
- 1.シェーダーに Alpha 値を渡せるように書き加える (授業課題では色情報のみ渡していた為)
- 2.シェーダーから出力されるデータに Alpha 値を追加する.
- 3.描画プログラムに Alpha が使えるように改変する (授業課題ではカラー情報のみ引数に存在)
- 4.deltTime でα値を加減算する
- 5.画面がフェードする
- 6.同時に音楽もフェードさせる

ロード画面で適用することで急激な画面変化を抑えた

方法1仕様



方法2仕様



結果



カメラの処理

1. 必要な情報の定義をする

カメラのローカル座標を定義する カメラのローカル回転角度 カメラのローカル焦点座標 カメラモードの設定(TPS FPS) モード毎のデフォルト座標を定義

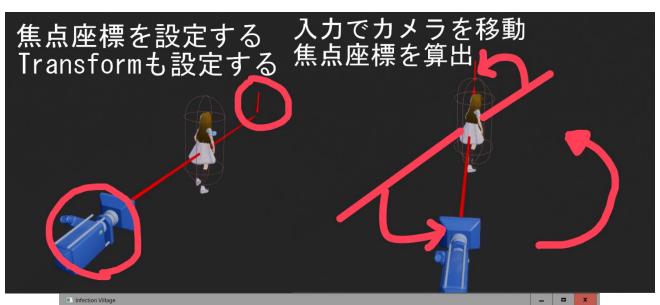
- 2. Player の入力でカメラの回転角度を変更する
- 3. カメラの回転角度から現在のローカル焦点座標を行列で求める.
- 4. [Player のワールド座標] と [カメラのローカル座標]から[カメラのワールド座標]を算出する
- 5. カメラモードによってローカル座標を切り替える
- 6. glm::lookAt 関数で

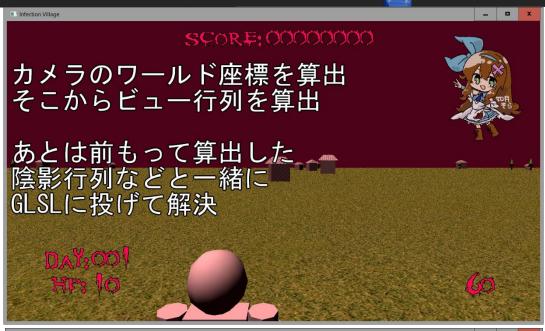
Player 座標とカメラ座標と焦点座標から ビュー行列を算出

- 7. カメラの回転角から回転行列を作成
- 8. Player の入力値と回転行列を使用し、カメラの Forward を基準に Velocity を算出

友人から教えられながら実装しました.

まだ完璧に理解しきっていないです.







デバッグ機能一覧

デバッグ中はこの画像が右上に表示されます



1. デバッグモード切り替え

Ctrl + Alt + D

2. スーパーダッシュ (押してる間 10 倍の速度になる)

右 SHIFT

3. **キルコマンド** (存在する全てのアクターが HP 0 になる)

Ctrl + Alt + K

4. フェード機能 (イン / アウト)

Ctrl + Alt + F + (I/O)

5. GAMECLEAR

Ctrl + Alt + G + C

6. GAMEOVER

Ctrl + Alt + G + O

7. MainBGM (ON / OFF)

Ctrl + Alt + (P / S)

8. 3D 音源 ドップラー効果確認用 (ON /OFF)

Ctrl + Alt + (1/2)

9. 3D 音源 音源角度確認用 (ON /OFF)

Ctrl + Alt + (3 / 4)

10. 3D 音源 指向性音源確認用 (ON / OFF)

Ctrl + Alt + (5 / 6)

INFECTIONVILLAGE



遊び方

・Player の移動 (青)

WASD

・弾を撃つ (赤)

スペースキー

左クリック

・ダッシュ (青)

左 SHIFT

・リロード (赤)

R

・カメラ (青)

矢印キー

右クリック + ドラッグ

・武器の切り替え(赤)

左 Ctrl

・カメラモード切り替え (試験的機能)(青)

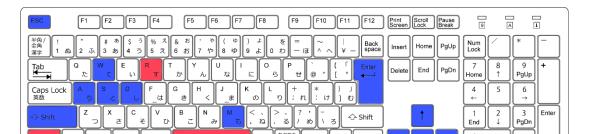
Μ

・シーンの移動 (青)

・ゲームの終了 (青)

Esc

Enter クリック



オススメポイント

ロード画面はフェードイン・アウトで切り替わる

オブジェクトの自動配置

カメラの複数視点制御

マウス操作対応



GitHub



(c)2019 如月 優空

謝辞

- この作品の制作には,下記のソフトウェア及び素材を使用させていただきました.
 - o ソフトウェア
 - **UE4** (家のモデル作成)
 - Blender2.79b
 - Audacity
 - BGM 効果音
 - H/MIX GALLERY
 - On-Jin ~音人~
 - びたちー素材館
 - o ライブラリ
 - 知人が作成した OpenAL 自作ライブラリを利用
 - 。 背景イラストとタイトルコール
 - 同学校 学生に制作していただきました

製作者

- 作者名 如月優空
- Twitter @kisa_sora
- Mail soramunehiro.game@gmail.com



更新履歴

2019年4月26日 ver1.0.0を公開 2019年5月4日 ver2.0.0を公開 2019年5月4日 ver2.1.0を公開 2019年5月4日 ver2.1.1を公開 2019年5月4日 ver2.1.2を公開